

パブリックコメント結果の概要（章節順）

6件（2名）

	分類	項目	意見の概要	市の考え方
1	第4章		具体的に何を目標にしているかがわかりやすい。 市民と市が一体となって健康づくりを実践していくことができる啓発が大事ではないかと思えます。	第4章では、市民、地域・団体、市、それぞれが実行すべきことが伝わりやすい様に工夫しました。 市民、地域・団体、市が一体となり、取り組む意義についても啓発していく必要があると考えています。
2	第4章	たばこ	市が主体となって取り組むことに、子ども、妊産婦の受動喫煙防止にむけたことが入っている、目標値も設定していることはよい。日頃より、未成年、妊婦、乳幼児の受動喫煙防止のための取り組みは重要と思っていました。	市民アンケートで、子どもと同居する人の喫煙割合が高かったこと、また妊婦の喫煙率が全国平均を上回り、妊婦の夫の喫煙率も4割程度となっている状況から、取り組みとしてあげ、目標値を設定しました。
3	第4章	健康を支え、守るための地域づくり	キャッチフレーズ「人とのつながりを大切にし、健康を支え、守ることができる地域にしよう」については、このような和泉市になってほしいと願います。 計画の周知はどうしていくのか。	自分らしくいきいきと暮らせるためには、身近な地域が、健康を支え、守ることができる環境であることが必要とわかりました。計画の基本理念でもある 地域のなかまと健康づくりができる いずみをめざします。 計画の周知に関しては、市ホームページで公開するとともに、計画の概要版を全戸配布します。また、各保健事業を実施していく中で周知していく予定です。
			計画は作成して終わりではなく、周知、実践してこそ意味があると思えます。どのように計画を周知していくのか。	
4	第4章	ライフステージ別	自分の該当するところがよくわかります。健康づくりの取り組みで、ここに書かれていることを重点的に実践していけたらと思えます。	アンケート、既存資料からライフステージ別で見た特徴・課題や各健康分野の市民一人ひとりが取り組むことの内容を踏まえて、特にその世代で重点的な取り組みを整理しています。

	分類	項目	意見の概要	市の考え方
5	第5章	計画の推進	<p>今後の計画をすすめていくにあたって、5章に書かれていることを実施していただきたいと思えます。また、私たち市民も、「自分の健康は自分で守る」健康に関心をもつことからはじめ、8つの健康分野を取り組んでいくことが必要と思えます。</p>	<p>本計画は、市民一人ひとりが健康づくりを実践し、その取組みを地域・団体や市が一丸となって支援することができるように策定しました。市民一人ひとり、地域・団体、市、それぞれが計画を実践していくことが必要です。</p> <p>健康づくりに関係する機関・各種団体・市民委員などで構成する「健康づくり推進市民会議」において、取組みの報告、共有、改善策の検討などをすすめていきます。各主体が計画に沿ってそれぞれの専門性や持ち味をいかした取組みを実践し、必要に応じて連携、協働、情報交換しながらよりよい実践をすすめていきたいと考えます。</p>
6		その他	<p>「市民健康まつり」に行ったことがあります。いろいろな測定や健康チェックがあり、自分の体のことを知る機会になりました。健康についての関心を高め、健康に関する知識を得る機会として、このように現在行われている行事を活用するのはどうでしょうか。</p>	<p>毎年「健康増進普及月間」である9月に、医師会、歯科医師会、薬剤師会など市、関係団体から構成される「健康まつり実行委員会」主催で、「市民健康まつり」を開催しています。計画推進のための柱の一つとして位置づけ、さらなる充実、活用をめざしていきたいと考えています。</p>